

第 1 章. 序論

1. 都市計画マスタープランに関する基本的な事項

1 都市計画マスタープランとは

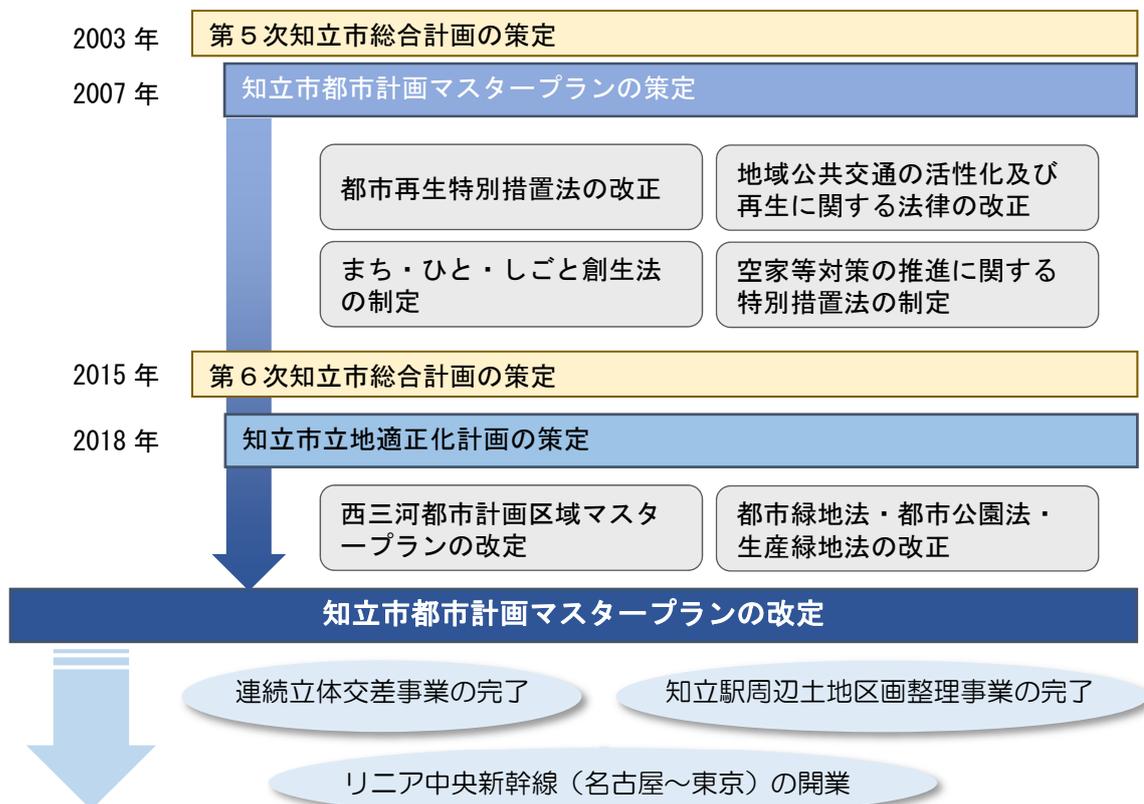
都市計画マスタープランは、都市計画法第 18 条の 2 に規定される「市町村の都市計画に関する基本的な方針」を定めるものであり、まちづくりの具体性のある将来ビジョンを確立し、地域のあるべき姿を示すものです。

2 改定の背景

知立市都市計画マスタープランを 2007 年(平成 19 年)に策定し、各種施策を進めてきましたが、2015 年(平成 27 年)3 月に策定した「第 6 次知立市総合計画」において、これまでのまちづくりを踏まえつつ、新たなまちづくりの目標や方向性が示されました。また、愛知県においては、2019 年(平成 31 年)3 月に西三河都市計画区域マスタープランを改定し、「明日を支える産業が力強く発展するとともに、地域の資源を大切にしながら快適に暮らせる都市づくり」が基本理念として示されました。

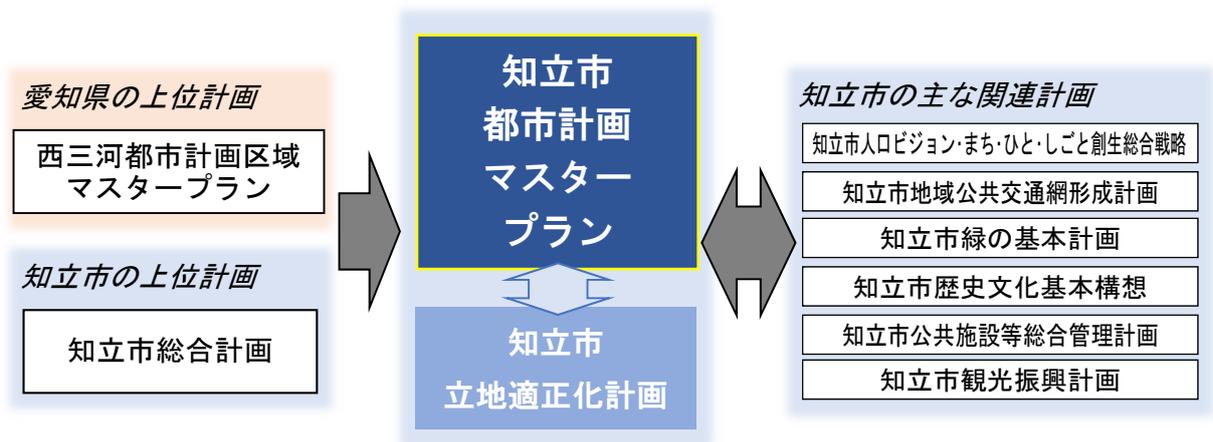
現在、知立駅周辺では知立駅付近連続立体交差事業や知立駅周辺土地区画整理事業が進められ、2027 年(令和 9 年)には名古屋から東京間のリニア中央新幹線の開業が予定されるなど社会情勢も大きく変わります。

これら新たに示された上位計画の方針を踏まえるとともに、将来の社会情勢を捉えた計画とするため、知立市都市計画マスタープランの改定を行います。



3 位置づけ

知立市都市計画マスタープランは、上位計画である「西三河都市計画区域マスタープラン」及び「知立市総合計画」に即した計画とし、都市機能の立地や都市交通に関する計画である「知立市立地適正化計画」とは、調和を図った計画とします。また、「知立市人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略」や「知立市地域公共交通網形成計画」などの本市が策定している関連計画と連携及び整合を図った計画とします。



4 計画の目標年次

計画の目標年次は、20年後の都市の姿を展望しつつ、概ね10年後の2031年（令和13年）とします。

計画の目標年次：2031年（令和13年）

5 計画の対象範囲

計画の対象範囲は、都市計画区域である知立市全域とします。

計画の対象範囲：知立市全域

2. 都市づくりの課題

1 課題の整理

都市づくりの課題は、上位・関連計画や地域特性、施策の実施状況及び市民意向（市民アンケート調査結果）を踏まえ整理します。また、都市計画マスタープランでは、都市づくりの方針を分野別に示すことから、都市づくりの課題を分野別に整理します。

2 土地利用・市街地整備の課題整理

■本市の特性

- 知立駅周辺に人口密度のドーナツ化がみられ、まちなか居住の促進が求められています。
- 都市機能誘導区域に位置づけられている知立駅周辺の中心市街地については、都市基盤整備で生み出される空間活用による都市機能の誘導などが求められています。
- 10代や20代の若い世代からは、知立駅周辺の中心市街地としての賑わいが求められています。
- 知立駅周辺において、デザイン構想のコンセプトや公共空間ごとのデザインイメージなどの検討が進められています。
- 周辺市と比較し製造品出荷額等の伸びが弱く、都市の活力を牽引する産業の活性化が求められています。
- 市街化区域内に一様に低未利用地が分布しており、都市的土地利用が求められています。
- 子育て世代が市内で居住できるよう、ゆとりある居住環境の形成や交通利便性が高い知立駅周辺の高度利用による居住地の形成が求められています。
- 100年に一度降ると予測される大雨が降った場合、逢妻川、逢妻男川、猿渡川などの河川沿いの一部が浸水すると想定されています。

■土地利用・市街地整備の課題

- ✓ 連続立体交差事業を契機とした魅力的な中心拠点の形成
- ✓ 地域経済を牽引する新たな産業用地の確保
- ✓ 住宅需要を的確に取り込むための魅力的な住宅地の創出
- ✓ 既存の住宅・住宅地ストックの改善や低未利用地の活用
- ✓ 安全な居住環境の確保に向けた、浸水想定区域における市街化抑制

3 道路整備の課題整理

■本市の特性

- 中心市街地を中心に未整備（暫定供用、事業中含む）の都市計画道路が多く残っています。
- 交通事故件数は、やや増加傾向にあり、安全・安心な道路空間の確保が求められています。
- 狭い道路の改善や交通安全施設の整備など、身近な道路空間の整備が求められています。
- 河川沿いの散歩みちの整備は継続的に行われており、今後も整備の実施と適正な管理が求められています。
- 猿渡川では一部区間において多自然型護岸整備が計画されており、この区間において良好な散歩みちの整備が求められています。
- 市道における路面補修など、計画的な維持・管理の推進が求められています。

■道路整備の課題

- ✓ 都市計画道路の整備推進による幹線道路ネットワークの形成
- ✓ 安全・安心な道路空間の確保
- ✓ 自然を身近に感じられる歩行者空間の充実
- ✓ 道路の計画的な維持・管理の推進

4 公共交通の課題整理

■本市の特性

- 鉄道とバスの利用者は知立駅を中心に増加しており、多くの人が行き交う知立駅周辺での拠点性の向上が必要です。
- 市民の通勤通学動向は、7割が刈谷市や豊田市、安城市、名古屋市など市外へ通勤・通学しており、日常的な移動は広範囲に及んでいます。
- 知立駅周辺の整備については、車やバス、徒歩、自転車での移動のしやすさのニーズが高くなっています。
- ミニバスは、知立駅を起点に市内全域を概ねカバーするように運行されています。
- バス等の公共交通については、重要度が高い施策であると認識されています。
- 鉄道は、知立駅周辺での連続立体交差事業に伴い、三河知立駅の移設が計画されています。

■公共交通の課題

- ✓ 交通結節点・賑わい拠点としての知立駅周辺の拠点性の向上
- ✓ 鉄道駅等の交通結節機能の強化
- ✓ 知立駅を核とする地域公共交通網の強化

5 公園・緑地整備の課題整理

■本市の特性

- 都市計画公園の整備は、知立駅周辺以外では概ね完了しており、今後は維持管理やニーズに応じたりリニューアル等が求められています。
- 道路空間や民有地の緑化など、市街地における緑化の推進が求められています。
- 生産緑地地区は、年々減少しており、農地から宅地への転用が進んでいます。

■公園・緑地整備の課題

- ✓ 駅周辺等における憩いと交流が実感できる空間の創出
- ✓ 既存公園の機能向上や適切な維持管理による利活用の促進
- ✓ 道路空間や民有地等における緑化の推進
- ✓ 市街化区域における都市と調和した農地の保全

6 河川・上下水道整備の課題整理

■本市の特性

- 境川、逢妻川、猿渡川の流域は、特定都市河川流域に指定されており、猿渡川等では改修が行われているなど、総合治水対策が実施されています。
- 下水道は、市の北東部や南部の地域で未整備となっており、下水道普及率は愛知県全体と比較しやや低い状況となっています。
- 老朽化している水道施設の適切な更新など、上下水道施設の効率的な維持管理の推進が求められています。

■河川・上下水道整備の課題

- ✓ 総合的な治水対策の継続的な推進
- ✓ 公共下水道の整備の推進
- ✓ 上下水道施設の老朽化対策と効率的な維持管理

7 その他都市施設の課題整理

■本市の特性

- 中長期的な人口・財政見通しの中、公共施設等の複合化やコスト縮減が基本方針として掲げられています。
- 子育て支援施設や社会福祉施設などが都市機能誘導施設に設定されています。
- 子育て世代からは、子育て環境が充実し、子どもや子育て世代に優しいまちづくりが求められています。
- 住宅確保要配慮者のための住宅セーフティネットの確保が求められており、市営住宅の新規整備や予防保全型の維持管理が求められています。

■その他都市施設の課題

- ✓ 計画的な公共施設等の維持・管理
- ✓ 子育て世代の居住を促進する子育て支援機能の強化
- ✓ 市営住宅の適正管理や利活用

8 都市環境・自然環境および景観の課題整理

■本市の特性

- 東海道松並木の継続的な保全や、知立の歴史にちなんだ彫刻の設置、八橋かきつばた園茶室の整備が行われています。
- 歴史文化遺産の周辺環境と一体となった面的な保全・活用が求められています。
- 農地や神社仏閣周辺の緑地や河川の水辺を中心とした自然環境、生態系の保全が求められています。
- 街道・街並みについては、歴史的なデザインに配慮した案内看板の設置など、歴史景観を活かした取組が行われています。
- 彫刻と調和した風景作りやアートを取り入れたまちづくりなどが行われています。

■都市環境・自然環境および景観の課題

- ✓ 史跡・文化財などの歴史資源の保全・活用
- ✓ 農業振興、歴史資源保全と連携した自然環境、生態系の保全
- ✓ 地域の風景や資源を活かした景観形成

9 都市防災の課題整理

■本市の特性

- 市全体の今後のまちの展望として、災害への備えがされ、安全・安心に暮らせるまちづくりが求められています。
- 公共施設等を計画的に耐震補強するとともに、市内の橋梁の耐震化も計画的に実施されています。
- 住宅耐震化に係る助成制度の設置や自主防災組織への支援など、防災性を高める取組が行われています。
- 大規模災害への対策として耐震化や避難路・避難所の確保など、防災対策の推進が求められています。
- 空家等の発生の抑制に加え、適正な管理や中古住宅としての利活用が求められています。

■都市防災の課題

- ✓ 公共施設等の耐震性強化及び適正管理
- ✓ 安全な避難所・避難路の確保
- ✓ 空家等の適正管理や利活用